BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-169440

(43)公開日 平成6年(1994)6月14日

(51)Int.Cl.5

識別記号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

H 0 4 N 5/64

531

7205-5C

審査請求 未請求 請求項の数1(全 5 頁)

(21)出願番号

特顏平4-319737

(22)出顧日

平成 4年(1992)11月30日

(71)出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72)発明者 多島 久順

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地株式

会社日立製作所映像メディア研究所内

(72)発明者 木藤 浩二

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地株式

会社日立製作所映像メディア研究所内

(72)発明者 荒井 郁也

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地株式

会社日立製作所映像メディア研究所内

(74)代理人 弁理士 小川 勝男

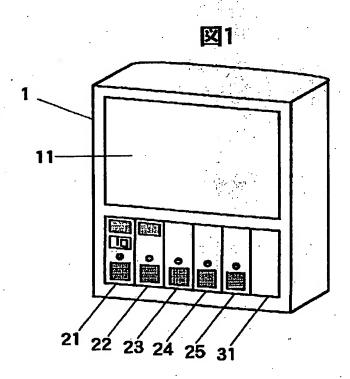
(54)【発明の名称】 テレビジョン受像機

(57)【要約】

【目的】新放送方式への対応や機能の追加や性能の向上 を容易に行い、かつリサイクルに対応するテレビジョン 受像機を提供することである。

【構成】テレビジョン受像機の各機能をモジュール化 し、容易にテレビジョン受像機本体と取り外し可能な構 成とした。

【効果】テレビジョン受像機にモジュールを追加し、容易に新しい放送方式に対応させることが可能になった。また同様に、容易に新しい機能を追加することが可能になった。さらに、既に取り付け済みのモジュールを高性能な物と交換することにより、容易にテレビジョン受像機の性能を向上させることが可能になり、リサイクルに対応することが可能になった。



1

特許請求の範囲】

【前求項1】1個または複数のモジュールから構成され、該モジュールが容易に取り付け、または取り外しできる構成とされていることを特徴とするテレビジョン受像機

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、一般家庭に使用される テレビジョン受像機に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来、一般家庭に使用されるテレビジョ ン受像機は、ブラウン管に映像を表示する機能を有した。 映像表示機能と、スピーカーから音声を出力するオーデ ィオ機能と、VHFまたはUHF信号をビデオ信号とオ ーディオ信号に復調するVHF/UHFチューナー機能 とから構成されていた。このようなテレビジョン受像機 において、例えば、ビデオテープレコーダの再生信号を 表示する際には、テレビジョン受像機とビデオテープレ コーダとを、ビデオケーブルおよびオーディオケーブル を用いて接続していた。近年、以前のVHF/UHF放 20 送に加え、衛星放送(以下、BS放送と称する。)、文 字放送、CS (Communication Satellite) 放送、ハイ ビジョン放送等の新しい方式の放送が開始されている。 これらの新しい方式の放送を、前述の構成からなるテレ ビジョン受像機で見るためには、それぞれ、BSチュー ナー、文字放送アダプタ、CSチューナー、Muse-NTSC コンバータ(以下、M-Nコンバータと称する。)とい う外部機器を、ビデオテープレコーダの場合と同様に、 テレビジョン受像機に接続する必要があった。このよう な按視法の一例が、「NHKテレビ技術教科書(下)」 (日本放送協会編、平成3年9月20日 第3刷発行) P.267~P.269に記載されている.

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記の機能を 有した外部機器を多数取り付けるには、広い外部機器の 置き場所を必要とし、ビデオケーブルとオーディオケー ブルを多数接続する必要があるためわい雑となる。

【0004】そこで、最近では、前述した新しい放送方式に対応した機能を内蔵したテレビジョン受像機、すなわち、上記BSチューナー、文字放送アグアタ、CSチューナー、M-Nコンバータの機能のいくつかを内蔵したテレビジョン受像機も存在している。このような機能を内蔵したテレビジョン受像機は、外部機器を接続する方法に比べ、外部機器の置き場所を必要としないことや、ビデオケーブルやオーディオケーブル等を接続する必要がなく便利である。その反面、テレビジョン受像機の使用者が、Picture-in-Picture (以下、PinPと称する。)機能やステレオサラウンド機能等の新しい機能を追加したいと欲した際には、テレビジョン受像機本体を交換する必要があり、廃棄物が増加するという欠点があ

る。また、上記の多機能テレビジョン受像機は、分解し にくく、廃棄コストがかかるという欠点がある。

【0005】本発明の目的は、上記欠点を解消することにある。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明は、上記目的を達成するため各機能をモジュール構成とし、テレビジョン受像機本体にそれらのモジュールを内蔵できる構成にし、使用者の必要に応じて各モジュールを選択できるより。うにした。

[0007]

【作用】上記手段により、新しい機能が必要になった際には、テレビジョン受像機に、モジュールを追加することにより、テレビジョン受像機本体を交換することなく手軽に機能を追加可能とすることができる。

【0008】また、モジュールを高性能な物に置き換えることにより、テレビジョン受像機本体を交換することなく手軽に性能を向上させることができる。

【0009】また、モジュールが故障した際には、その モジュールのみを修理または交換することにより修理が 可能であり、テレビジョン受像機全体を修理または交換 するよりも手軽に修理できる。

【0010】この結果、廃棄物が減少する効果がある。 また、廃棄された場合には、分解しやすく廃棄コストが 低減できる効果がある。

[0011]

50

り、使用者が新しい機能を追加したい欲した際には、蓋 31を取り外し、必要なモジュールを取り付けることに より容易に機能を追加できる。また、既に取り付けてあ るモジュールを高性能な物に交換することにより、テレ ビジョン受像機の性能を向上させることができる。

【0012】(実施例2)図2は、本発明におけるモジュールの一例である。図2における、モジュール21は VHF/UHFチューナー機能を有している。図2において、211は電源スイッチ、212はパイロットランア、213はリモコンの受光部分、214はチャンネル表示部分、215は回路部分、216はバスである。本

施例では、モジュール21の機能を使用しない場合に Na、電源スイッチ211をオフすることにより不必要な 電力消費を抑えることができる。電源スイッチ211が オフされている場合には、バイロットランプ212が消 灯する構成となっており、モジュール21が動作してい るか否かを外部から容易に判断できるようになってい る。また、テレビジョン受像機の画面に表示するチャン ネルをリモコンで切り替えられるように、リモコン受光 部213を有している。また、リモコンにより選択され たチャンネルが、外部からわかるように、チャンネル表 10 示部分214を有している。 本モジュール21の回路 は、回路部分215に搭載されている。本モジュールー は、バス216によりテレビジョン受像機本体と接続さ na.

【0013】(実施例3)図3は、本発明を用いたテレ ビジョン受像機の別の一実施例である。図3において、 1はテレビジョン受像機本体、21,22,23,24 はモジュール、31は蓋、41は入出力端子である。図 3は、テレビジョン受像機本体1を背面側から見た図を 示している。本実施例では、モジュール取付位置をテレ 20 ビジョン受像機本体1の裏面とし、モジュールが、ブラ ウン管の隙間に配置される構造となっているため、図1 の実施例に比べ、テレビジョン受像機本体1の容積を小 さくすることができる。なお、入出力端子41は、ビデ オレコーダー等の外部機器と接続するためのものであ

【0014】(実施例4)図4は、本発明を実施したブ ロック図の一例である。図4において、1はテレビジョ ン受像機本体、11はブラウン管、21,22,23, 24, 25, 26はモジュール、41は入出力端子、5 1は映像表示機能ブロック、61はスピーカー、71は アンテナである。このうち、ブラウン管11,入出力端 子41、映像表示機能ブロック51、スピーカー61 は、テレビジョン受像機本体1に内蔵されており、簡単 には取り外しができない構成となっている。一方、モジ ュール21, モジュール22, モジュール23, モジュ ール24, モジュール25, モジュール26は、テレビ ジョン受像機本体1と容易に取り外し可能な構成となっ ている。それぞれのモジュールについては、モジュール 21は、VHF/UHFチューナー機能を有したモジュ 40 ール、モジュール22は、セレクタ機能を有したモジュ ール、モジュール23は、オーディオアンプ機能を有し たモジュール、モジュール24は、BSチューナー機能 を有したモジュール、モジュール25は、文字放送アダ アタ機能を有したモジュール、モジュール26は、M-

Nコンバータ機能を有したモジュールである。

【0015】以下、本実施例の動作について簡単に説明 する。モジュール21, モジュール24, モジュール2 5, モジュール26は、アンテナ71からの信号を入力 し、ビデオ信号およびオーディオ信号を出力する。それ らのビデオ信号およびオーディオ信号はモジュール22 に入力され、モジュール22により、一つのビデオ信 号、一つのオーディオ信号が選択され、ビデオ信号は映 像表示ブロック51に、オーディオ信号はモジュール2 3に入力される。映像表示機能ブロック51は、入力さ れたビデオ信号をブラウン管11に表示する。 モジュー ル23は、オーディオ信号を増幅しスピーカー61から 音声を出力する。本実施例において、例えば、モジュー ル24, モジュール25, モジュール26は、当初から 接続しておく必要はなく、後から接続することにより機 能を拡張できる。また、一つまたは複数のモジュール を、同機能を有しかつ高性能なモジュールに取り換える ことにより、テレビジョン受像機の性能を向上できる。

[0016]

【発明の効果】本発明を適用することにより、テレビジ ョン受像機本体を交換、または、外部機器とビデオケー ブル等で接続することなく、テレビジョン受像機の機能 を追加することが可能となる。また、テレビジョン受像 機本体を交換することなく、テレビジョン受像機の性能 を向上させることが可能になる。

【0017】この結果、廃棄物が減少し、廃棄された場 合には、分解しやすく廃棄コストが低減できる効果があ ъ.

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を実施したテレビジョン受像機の一例を 示す図である。

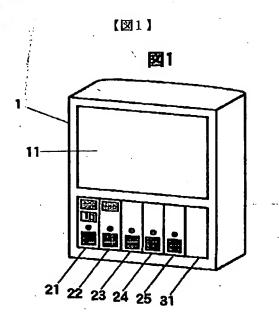
【図2】本発明に用いる、VHF/UHFチューナー機 能を有した、モジュールの一例を示す図である。

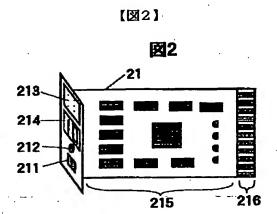
【図3】本発明を実施したテレビジョン受像機の別の一 例を示す図である。

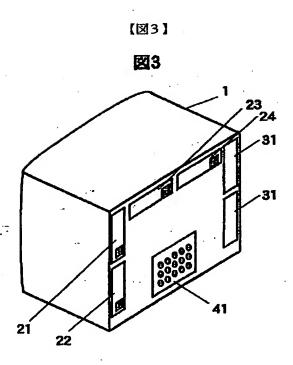
【図4】本発明を実施したテレビジョン受像機の一例を 示すブロック図である。

【符号の説明】

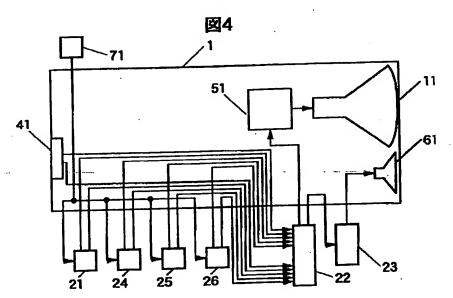
1…テレビジョン受像機本体、11…ブラウン管、2 1, 22, 23, 24, 25, 26…モジュール、21 1…電源スイッチ、212…パイロットランプ、213 …リモコン受光部分、214…チャンネル表示部分、2 15…回路部分、216…バス、31…蓋、41…入出 力端子、51…映像表示機能ブロック、61…スピーカ ー、71…アンテナ。











This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.